

# 町村新報

發行日 每月二回 十五日 廿五日  
 編輯兼印刷發行所 酒井秀吉  
 發行所 福島縣石城郡磐梯村大字  
 下湯長谷善三十八番地  
 町村新報社  
 定價 一月金三十錢  
 一月金三十錢  
 別色刷 四十錢

## 時事公論

慨世子曰く、今は幾度か繰返して現内閣の施政方針は民にのみ緊縮節約を強ひ不變の重税を課して、高給受俸者のみ飽食暖衣して一般民衆の生活を脅威し、益々思想を悪化するものであることを述べた國民の生活を脅威するやうな暴虐な政治で光輝ある我國體、我國の歴史を天壤無窮に保つことが出来ませぬか、現代の政治家は國民が今日の負擔に堪へ得ると思ふか、國民の大半が生活に窮するやうな經濟の行詰りとなつても尙民に擔稅の餘力ありと思ふか盲者蛇に恐れるの諺の通り、現代我國の政治家は國民生活の實際に盲目なのである、只今の經濟市場物價指數は昨年比するも半額に下落して居るものが多い特に主要農産物の米菘等に於て著しく下落して居る即ち農業を始め商業漁業の如き皆収入は昨年の半額にも達しない状態である。それに公租公課は少しも減せられない、否縣稅の如きは追加増徴して居る共存共榮の爲國家存亡の私には義滅し文武高等官の俸給を半

## 時事漫語

勇の我國國民性は死は鴻毛よ減すべきである、之を斷行りも軽しと覺悟して、水火し得ざる内閣は一般民衆のの難も辞さないけれども現敵である。國民は愚昧なり内閣の施政方針は共存共榮の實は少しもない、國難來家の隣線政略に乗つて居る國家存亡の秋に當りて官に在る者は民と其憂を共にしは民を養ふのでなく、實際民衆本意の政治を樹立し行は民に養はれ居るのだ、自分許り飽食暖衣して民の疾苦を顧みざる政治家を葬る萬同胞の等しく叫ぶ所である。國。

世の中に人間が、自分一人丈だつたら、いくら美しいものがあろうと、いくら美醜な物があろうと、何の趣を惹起し、正に世は醜惡なはせぬもよい。味の感興もない、實につまる影が濃く、暗闇の中にあるものであらう、人間は他の人間と集團的社會を作らぬものだから、價値がある。

世の中の、腐敗情が日一日と募りつゝあるに、世人が朝起き三文の徳あり、と昔之を感する事が、日一日と鈍麻しつゝあるのは、何の朝日の昇るのを拜み乍ら深大抵の病氣は擊退する事が者も、世は金丈と思ふからから齒磨きなし、冷たい水敵には負けぬ。

## 健康増進

一つ治める者も、治めらるる者も、一律一体に我が同今之處仕方がないが、其度を越すと病的となる、そして病氣になれば早く其手當が必要である、何でもない時と、病氣の時とは全然攝養法が別になる。

畫には又飯になる、胃袋には大体食物は五時間位居る食と食の間は五六時間あつてよい事になる、余り間食は悪い、胃の腑も他人でないと、休息を與へずに使ふと其働きを悪して色々な病氣の元になる、胃が丈夫だと大抵の病氣は擊退する事が出来る、戰爭をして弱いて顔色を洗ひ、お茶の一杯も呑んでから、食事にとりかた方は仕事が終わる、入浴で御飯が甘くなる位噛めば申度位で余り赤くなり、タコ

利民福とは公平に接分し増進の道を謀るは政治の要諦のためか、目下の施政方針が天意に反するたためではないに集つた血が是から消化に少しは藥になる事があるがつて弱から大敵といふの官製のものに一つ値下げるのは、食ひない人間が出来たりかゝる時に、なつて他終始用ゐると、何時か血管である、脂肪分が大切であらうものがあるか、立憲政治で、是れ天意に合致せぬや眼目である、あらゆる官製品も現在市場の諸物價と同誰にも不公平のない政治を二に値下げすることを望むれば、一方に裕福な者が一般民衆の聲である暴利あり、一方に餓死する者が貧乏の理由がない、吾人の生るべき事は、肥つて居る事年も生きられる事になるが、其食物の種類により、我國の婦人の智識は、余り五十八議會には劃時代的施政が當を得ない事になる國民全般に目的届かぬ、偏頗な政策のために、世が平均しないのだ。

世を救ふべき宗教家が、肉じ國民である、誰一人死んを策し、子弟を救ふべきして、一視同仁の政治を望む、さすれば納稅難も、豫算編制難も、一朝にして取除かれるのだ、面倒な事なせぬもよい。

世の中の、腐敗情が日一日と募りつゝあるに、世人が朝起き三文の徳あり、と昔之を感する事が、日一日と鈍麻しつゝあるのは、何の朝日の昇るのを拜み乍ら深大抵の病氣は擊退する事が者も、世は金丈と思ふからから齒磨きなし、冷たい水敵には負けぬ。

天は緑なき民を作らずであ分がない、三十回は要するの煮た様になるのは感心しるが、今は食ひず死ね人親が死んでも食休みと云ふ

## 社告

今後御寄稿ご云へ共他人に對して抗議文及びいれわくを及ぼすが如き記事尙其他の御寄稿ご云い共、其紙上名隨意なるも本社あて姓名明記なき時は一切けいさい仕らず御承知願ひ度し尙政黨に關した記事及辨明書、聲明書等は前以て本社に御通知下され度文藝物其他一切投稿に付ては拾二字づめ三十行以内ご定め、多數の投稿をけいさいする事にしました

本紙一ヶ年分先拂込みに對しては一金貳圓、六ヶ月分一圓ご割引到します

町村新報社